

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年12月05日

計画の名称	にぎわいの創出と自然と共生する公園づくり（3期）												
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	亀岡市												
計画の目標	本市の市街地隣接北側に整備予定の公園（京都・亀岡保津川公園）は、地域のにぎわいと交流を育むとともに、周辺に生息地を持つ希少種（アユモドキ）の生息環境と関係が深い水田を中心とした原風景を次世代へと継承していくために、その生育環境に配慮した公園整備を行い、人々の交流と希少種の生息域が交差する公園として整備を推進します。 亀岡運動公園については、供用開始から30年以上が経過しており、老朽化した公園施設の維持管理や安全対策が課題となっています。 上記のことから公園利用者の安全・安心を図るため、計画的な改築工事を実施します。 また、2026年に全国都市緑化フェアの開催を予定しており、京都・亀岡保津川公園と亀岡運動公園については開催会場となることから、関係機関と調整を図りながら整備を行い、緑化フェアにおけるにぎわいの創出と自然と共生する公園づくりを推進します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,648	A	3,371	B	0	C	277	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	7.59	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	市民一人当たりの都市公園面積8.61㎡／人（R5当初）から10.21㎡／人（R10末）に増加			
	市民一人当たりの公園面積の算出 1人当たりの都市公園面積（㎡／人）＝（都市公園の供用面積（㎡）／行政区画人口（人））×100	861㎡／100人	899㎡／100人	1021㎡／100人
2	亀岡運動公園施設の質的改良等の実施 201,940人（R4末）			
	亀岡運動公園の施設の質的改良等による利用者の増加	201940人	401940人	222134人
3	希少種（アユモドキ）の生息環境の維持 1,454匹（R1～R5平均）			
	推定個体数の維持	1454匹	1454匹	1454匹

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	亀岡市	直接	亀岡市	－	－	都市公園事業（京都・亀岡保津川公園）	施設整備	亀岡市	■	■	■	■	■	1,995	4.71	－	
	A12-002	公園	一般	亀岡市	直接	亀岡市	－	－	都市公園事業（亀岡運動公園）	施設整備	亀岡市	■	■				1,376	2.84	策定済	
												小計						3,371		
											合計						3,371			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	亀岡市	直接	亀岡市	—	—	都市緑化普及啓発事業（ 全国都市緑化フェア推進 事業）	計画策定、機運醸成等	亀岡市	■	■				277		—
		基幹事業と一体的に全国都市緑化フェアを開催することで、都市公園や緑地等の興味・関心を高めるとともに、自然との共生や生態系の保全についての理解を深める。																	
											小計						277		
											合計						277		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					